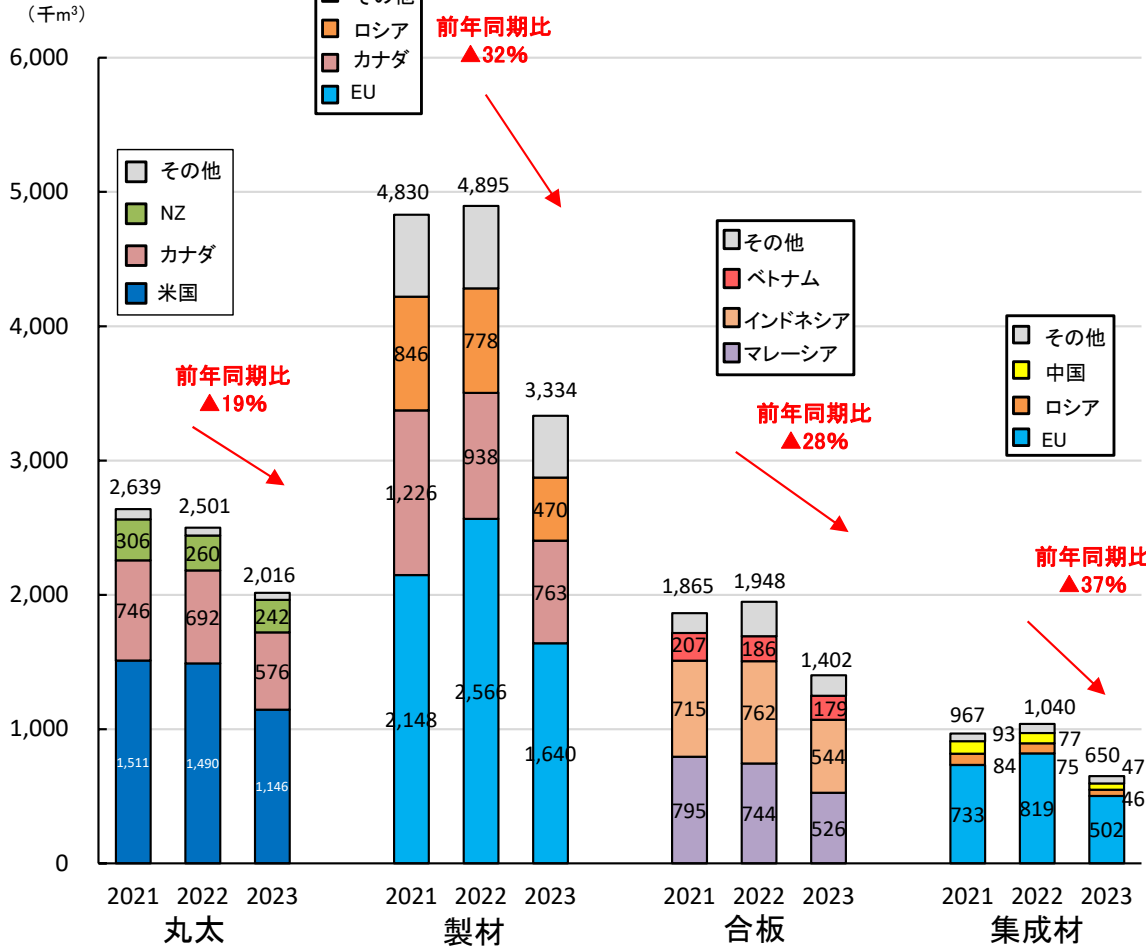
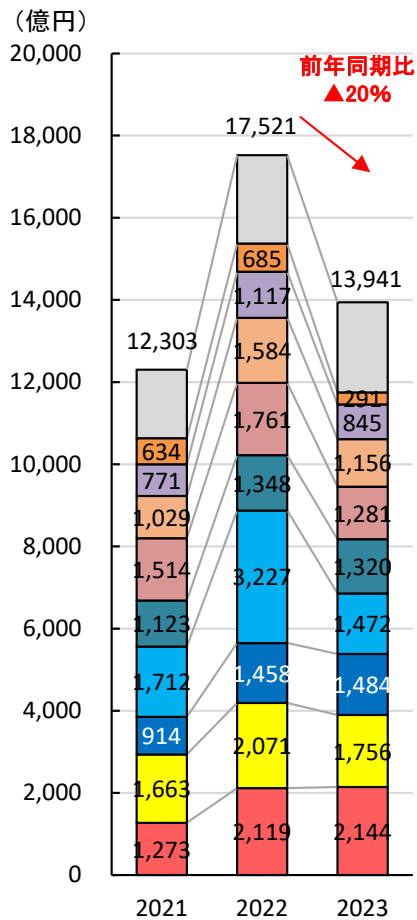


木材輸入の状況について
(2023年12月実績)

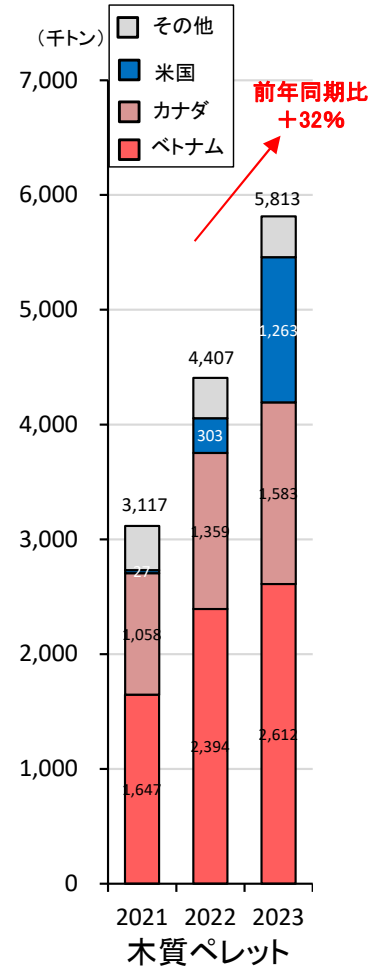
令和6年1月
林野庁 木材貿易対策室

1. 2023年12月までの木材輸入実績(累計)

- 2023年1～12月の木材輸入額累計は、前年同期比▲20%減の1兆3,941億円。
- 品目別の輸入量を見ると、丸太が前年同期比▲19%減、製材が同▲32%減、合板が同▲28%減、集成材が同▲37%減、木質ペレットが同+32%増となった。
- なお、2021年同期と比較すると、2023年1～12月の木材輸入額累計は同+13%増。品目別輸入量では、丸太が同▲24%減、製材が同▲31%減、合板が同▲25%減、集成材が同▲33%減、木質ペレットが同+87%増。



資料:財務省「貿易統計」

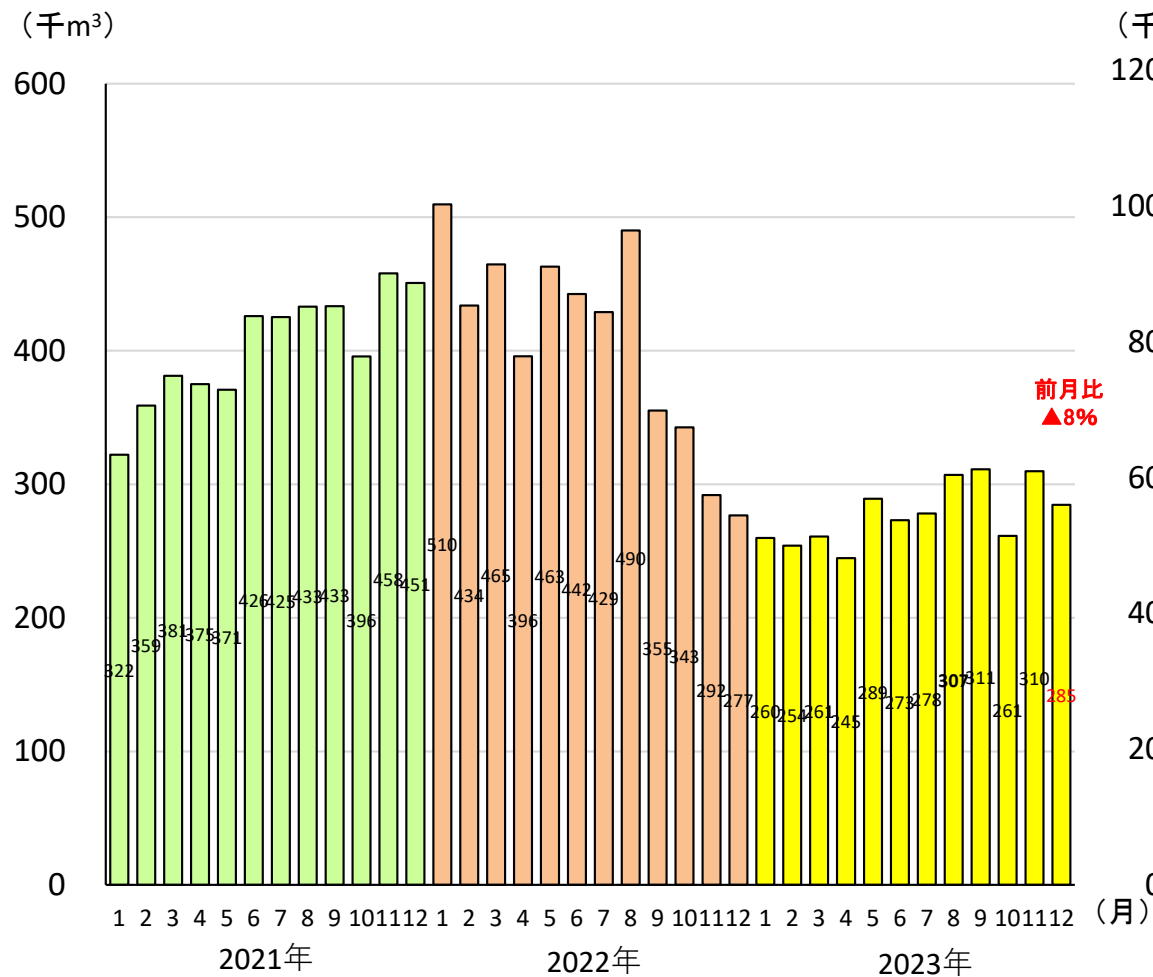


資料:財務省「貿易統計」

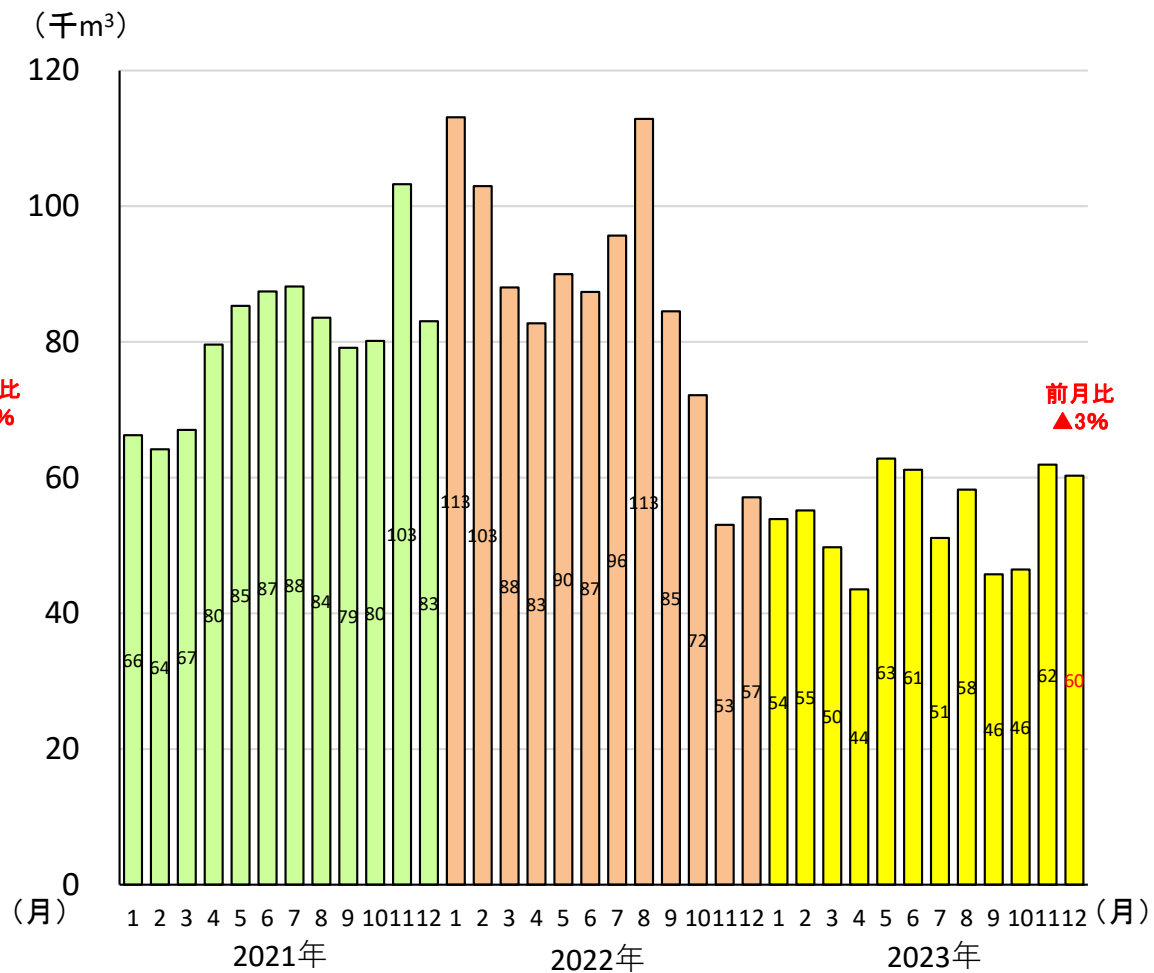
品目別木材輸入量の推移 (2021～2023年における1～12月累計)

2. 製材・集成材の月別輸入量

- 2023年12月の製材輸入量は、前月比▲8%減の28.5万m³(前年同月比+3%増)。
- 同月の集成材輸入量は、前月比▲3%減の6.0万m³(前年同月比+6%増)。



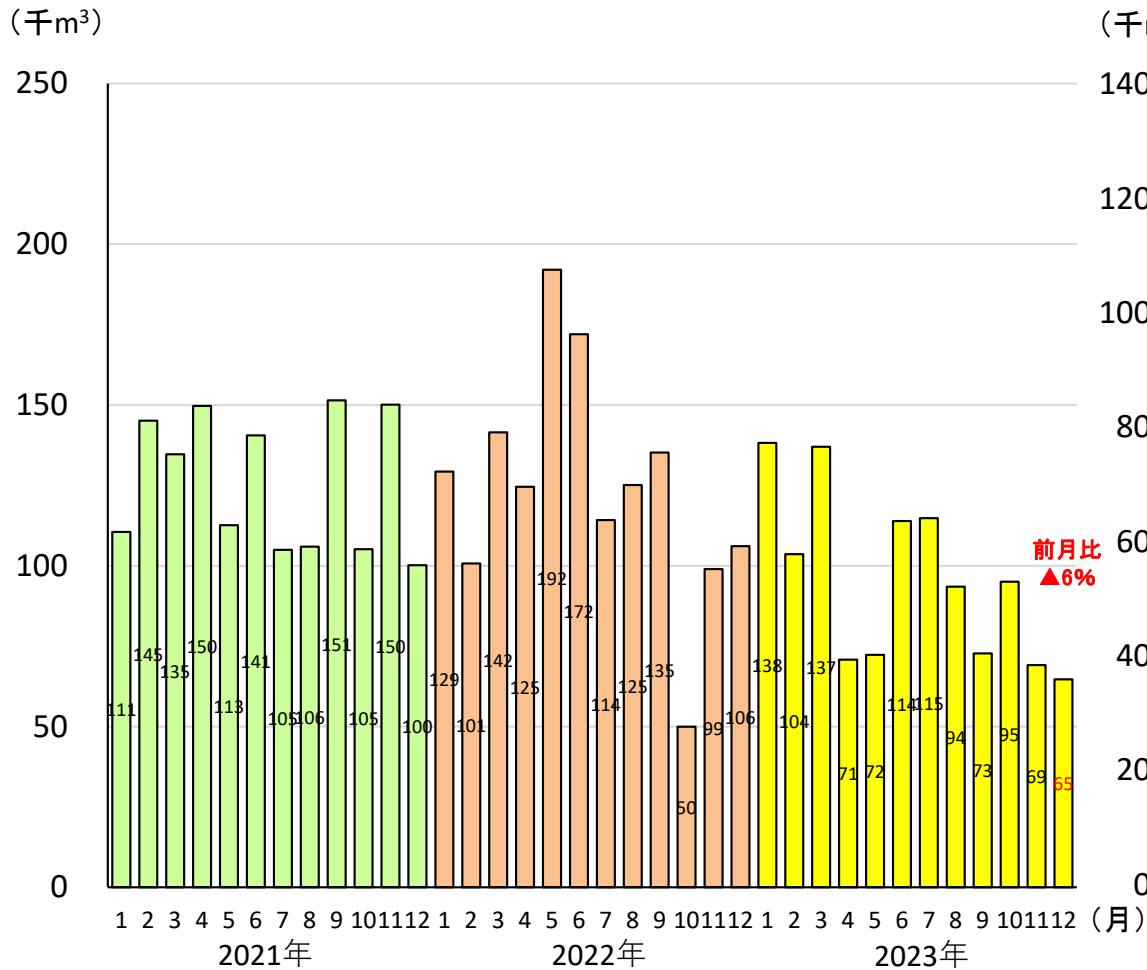
製材の輸入量



集成材の輸入量

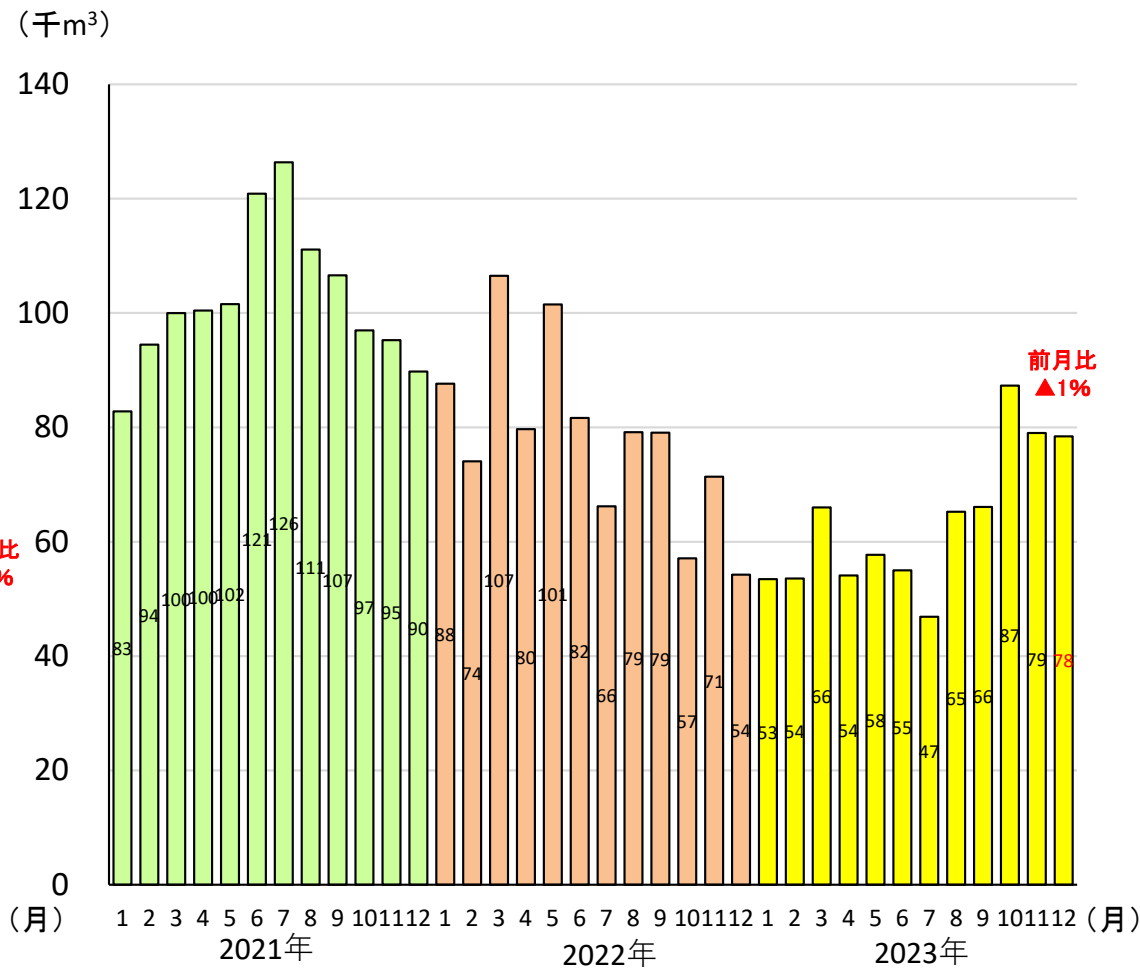
3. 北米からの月別輸入量

- 2023年12月の米国からの丸太輸入量は、前月比▲6%減の6.5万m³（前年同月比▲39%減）。
- 同月のカナダからの製材輸入量は、前月比▲1%減の7.8万m³（前年同月比+45%増）。



資料：財務省「貿易統計」

米国からの丸太輸入量

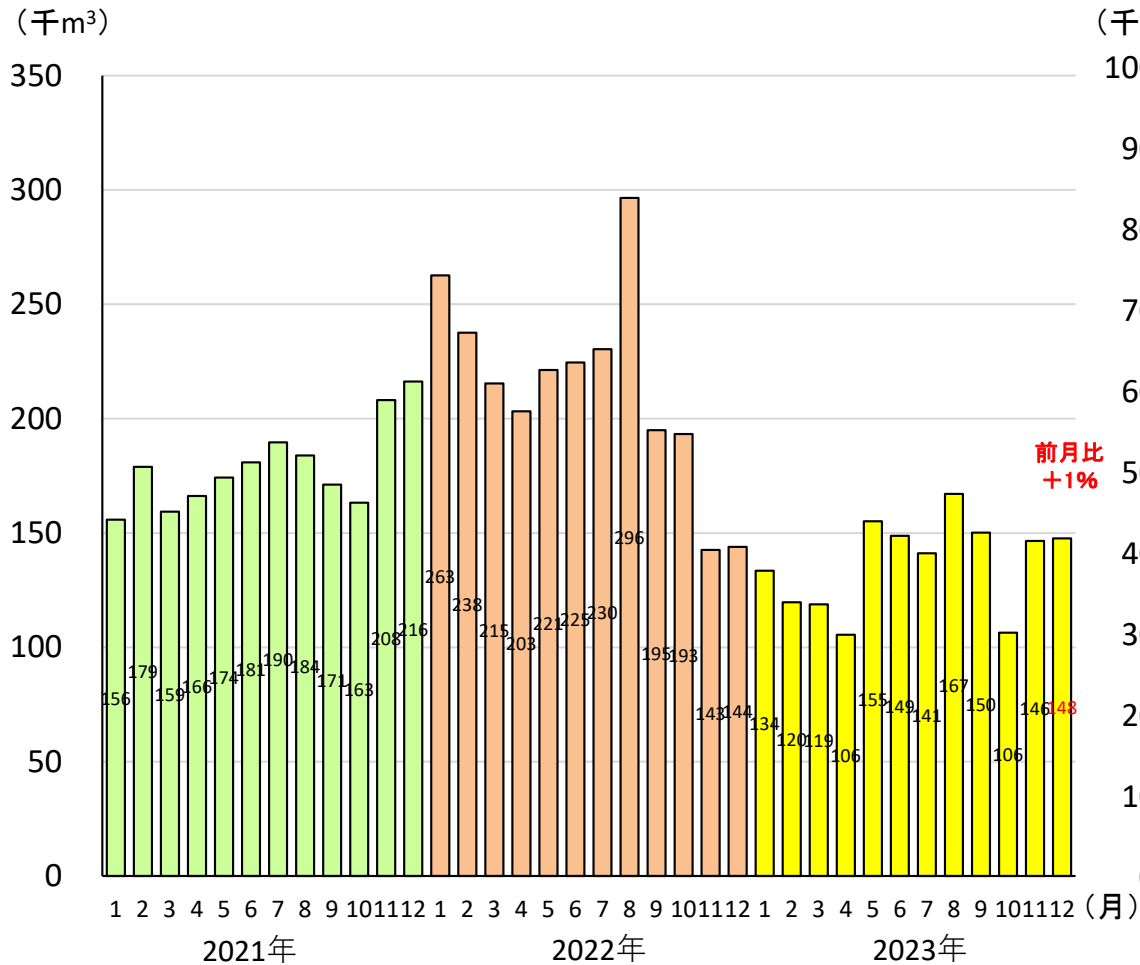


資料：財務省「貿易統計」

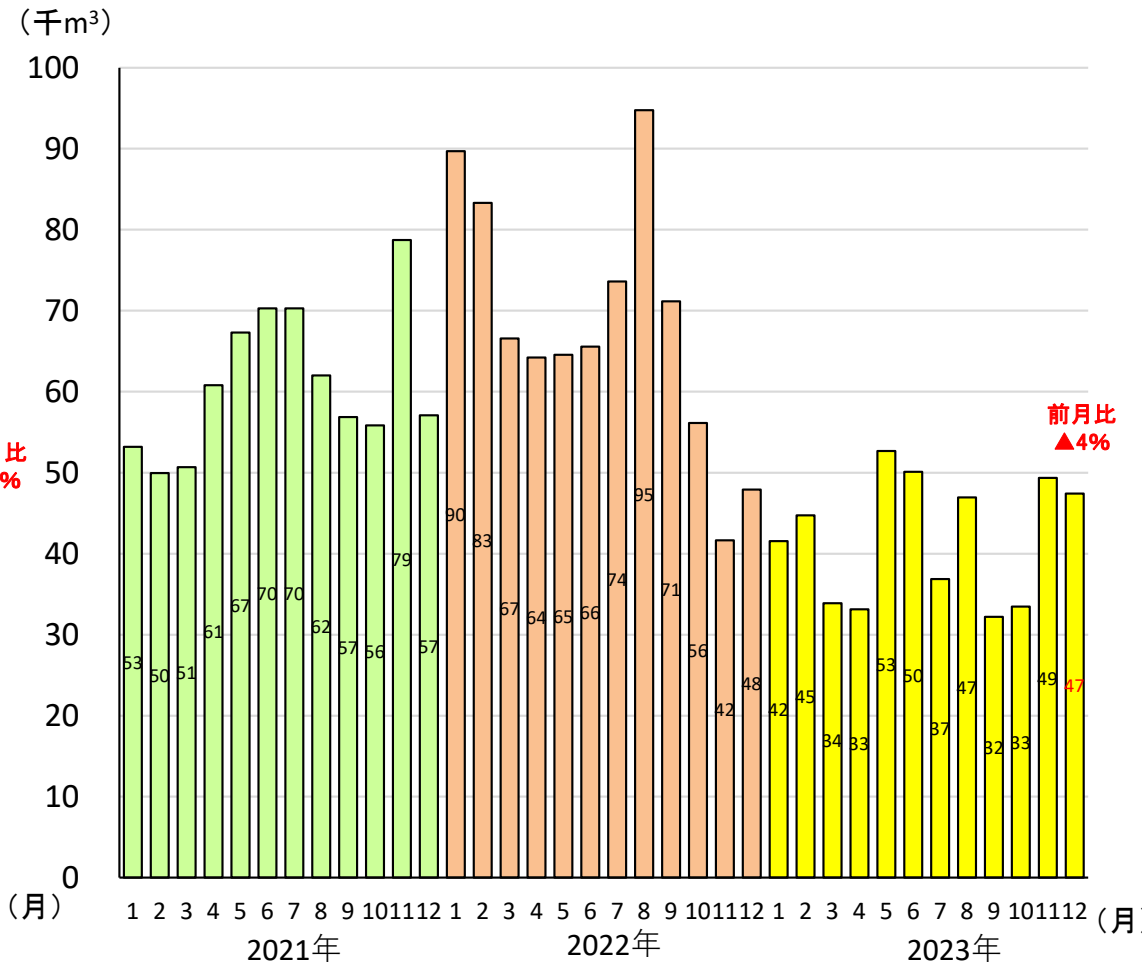
カナダからの製材輸入量

4. 欧州からの月別輸入量

- 2023年12月のEUからの製材輸入量は、前月比+1%増の14.8万m³(前年同月比+3%増)。
- 同月のEUからの集成材輸入量は、前月比▲4%減の4.7万m³(前年同月比▲1%減)。



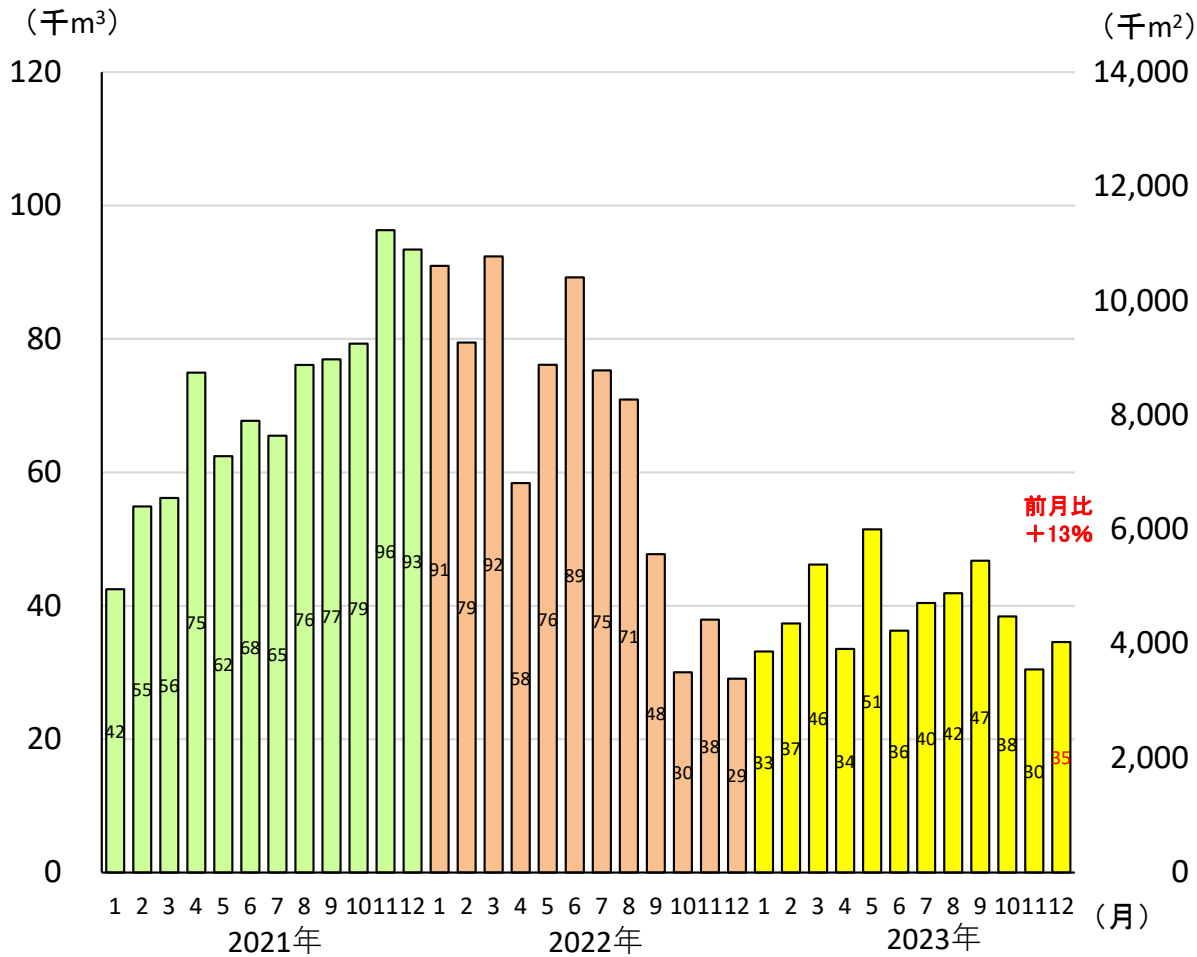
EUからの製材輸入量



EUからの集成材輸入量

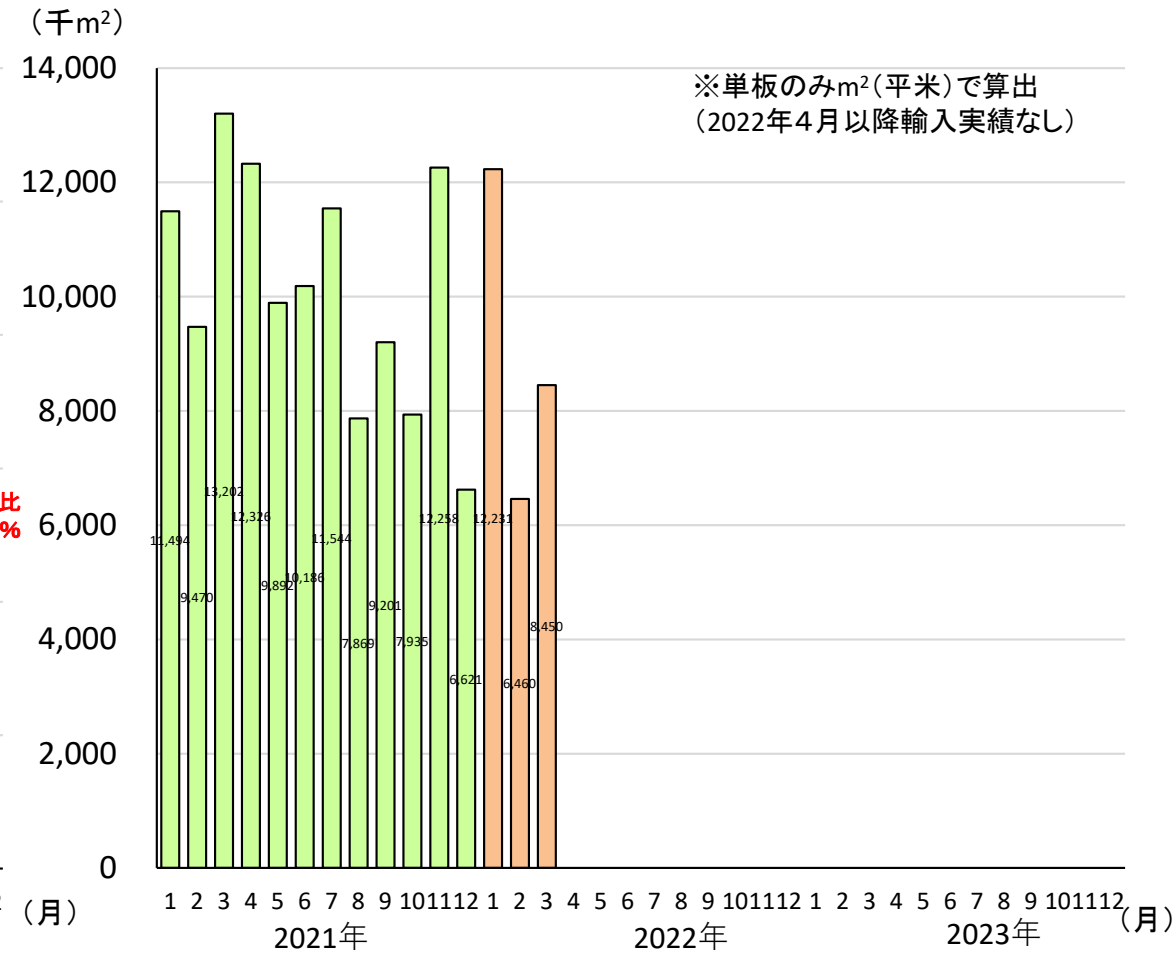
5. ロシアからの月別輸入量

- 2023年12月のロシアからの製材輸入量は、前月比+13%増の3.5万m³(前年同月比+19%増)。
- 同月のロシアからの単板輸入量は、輸入実績なし(ロシアによる単板輸出禁止の影響等により、2022年4月以降輸入実績なし)。



資料:財務省「貿易統計」

ロシアからの製材輸入量

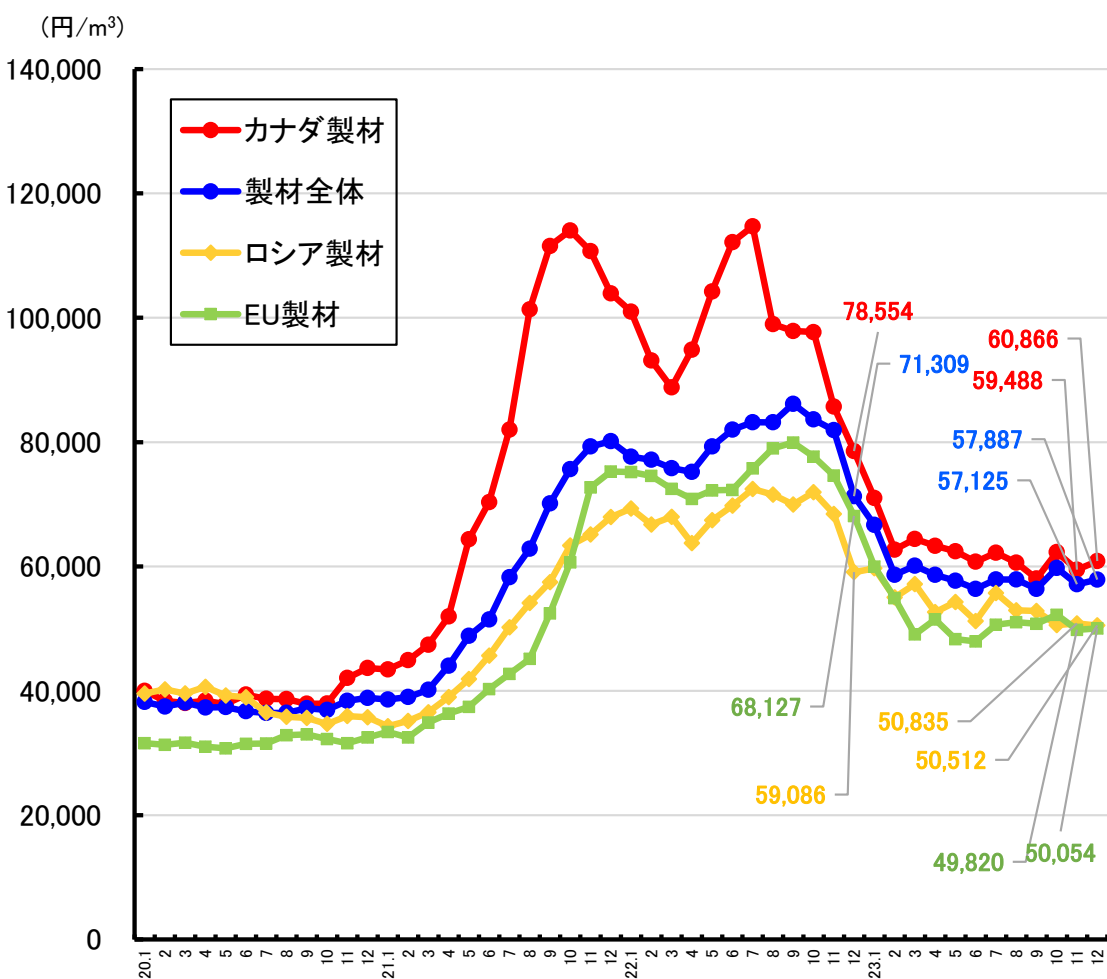


資料:財務省「貿易統計」

ロシアからの単板輸入量

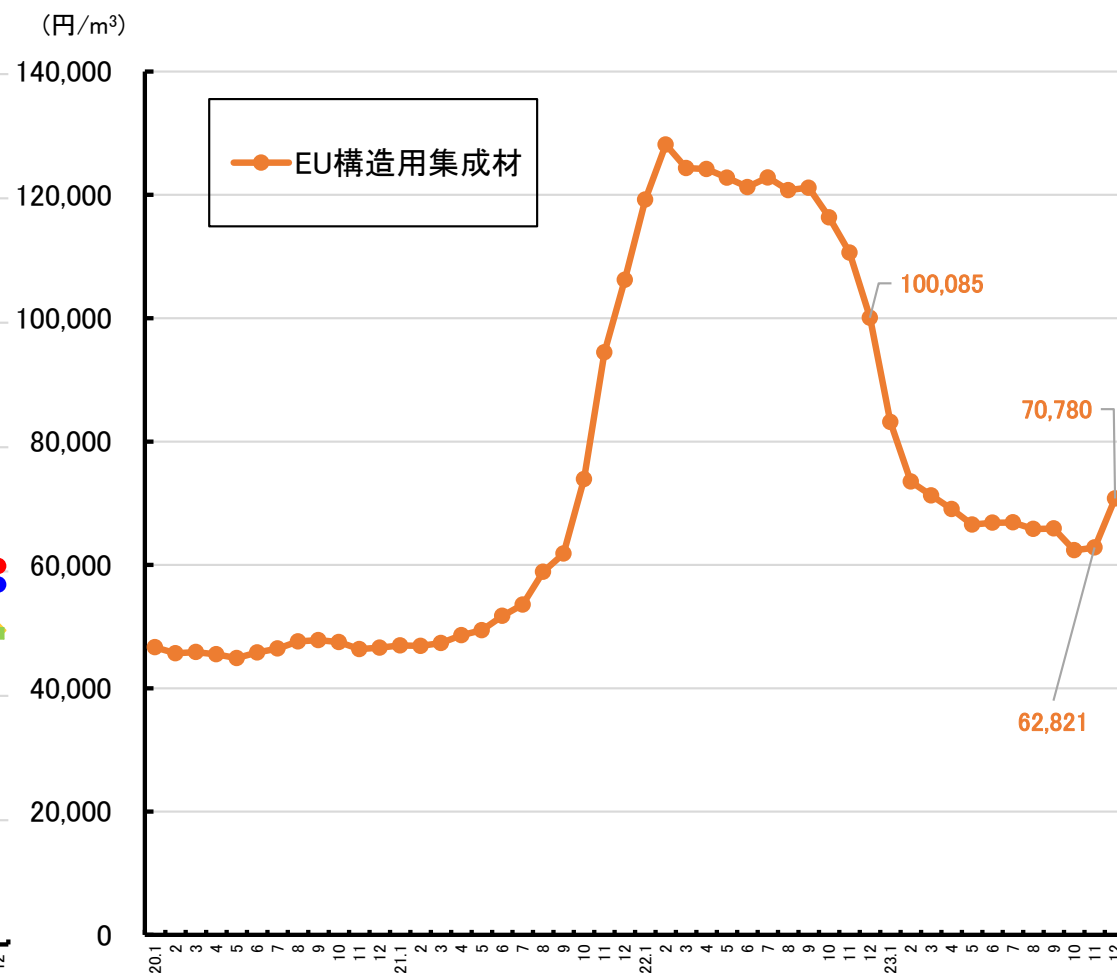
6. 製材・構造用集成材の輸入平均単価

- 2023年12月の製材輸入平均単価（総輸入額／総輸入量）は、前月比+1%増の57,887円/m³（前年同月比▲19%減）。国別に見ると、カナダの製材は、前月比+2%増の60,866円/m³（前年同月比▲23%減）、EUの製材は、前月比微増の50,054円/m³（前年同月比▲27%減）、ロシアの製材は、前月比▲1%減の50,512円/m³（前年同月比▲15%減）。
- 同月のEUからの構造用集成材輸入平均単価は、前月比+13%増の70,780円/m³（前年同月比▲29%減）。



注：輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

製材の輸入平均単価

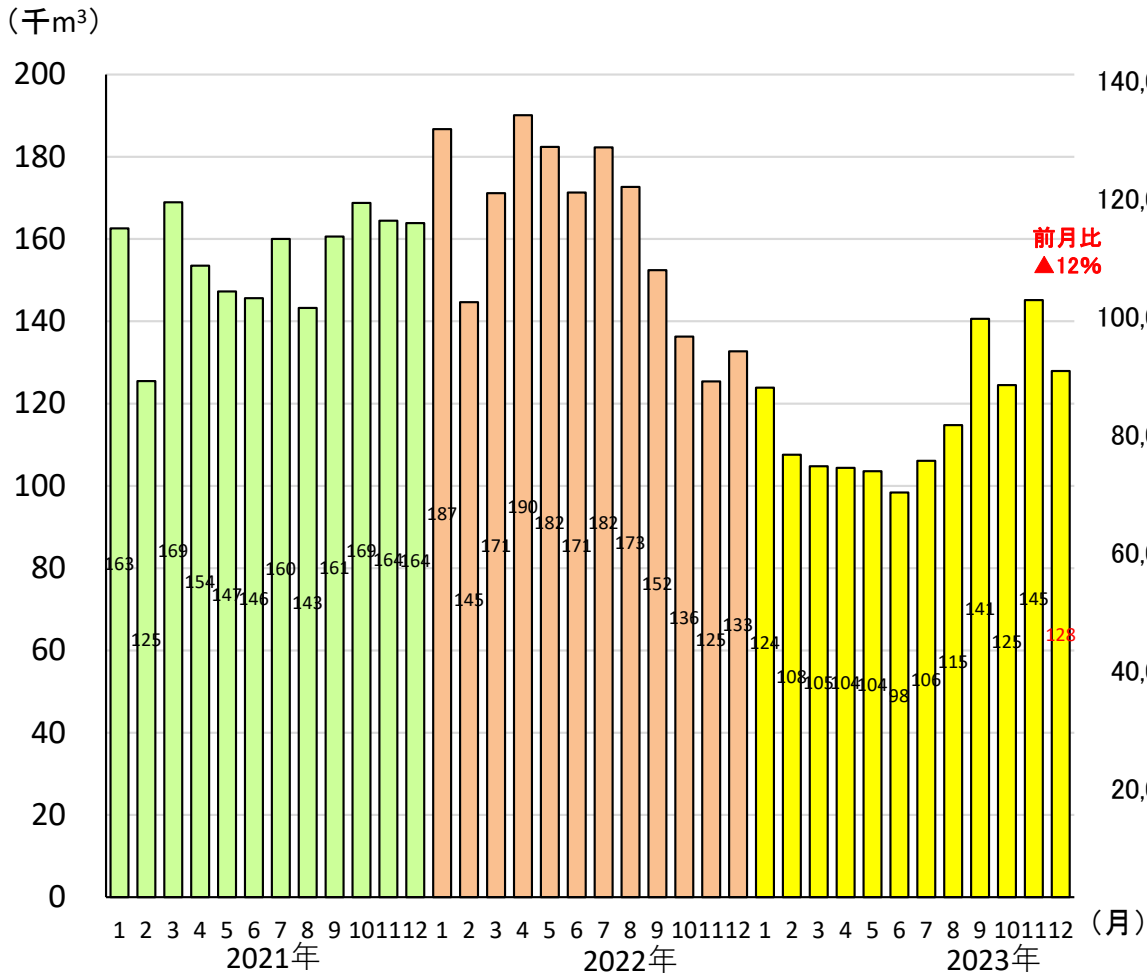


注：輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

構造用集成材の輸入平均単価

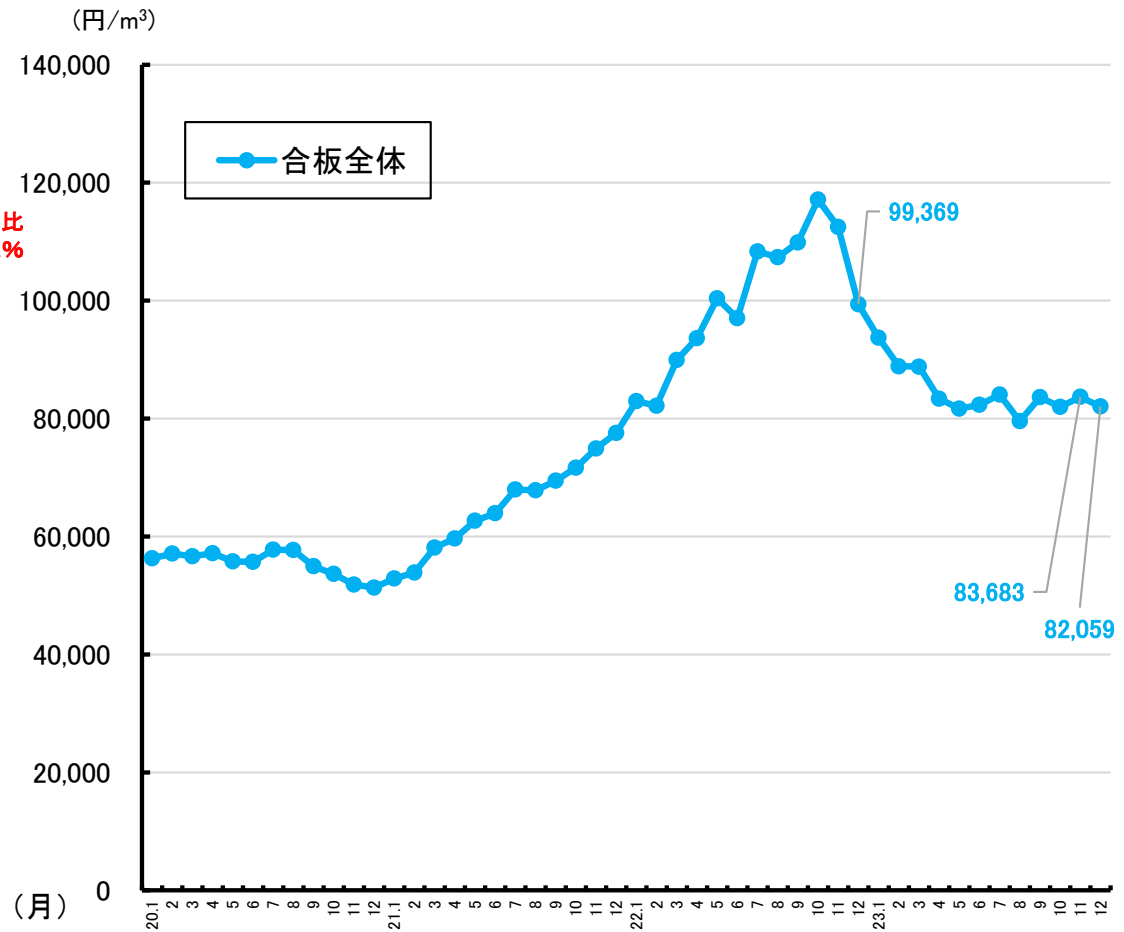
7. 合板の月別輸入量と価格

- 2023年12月の合板輸入量は、前月比▲12%減の12.8万m³(前年同月比▲4%減)。
- 同月の合板輸入平均単価は、前月比▲2%減の82,059円/m³(前年同月比▲17%減)。



資料:財務省「貿易統計」

合板の輸入量

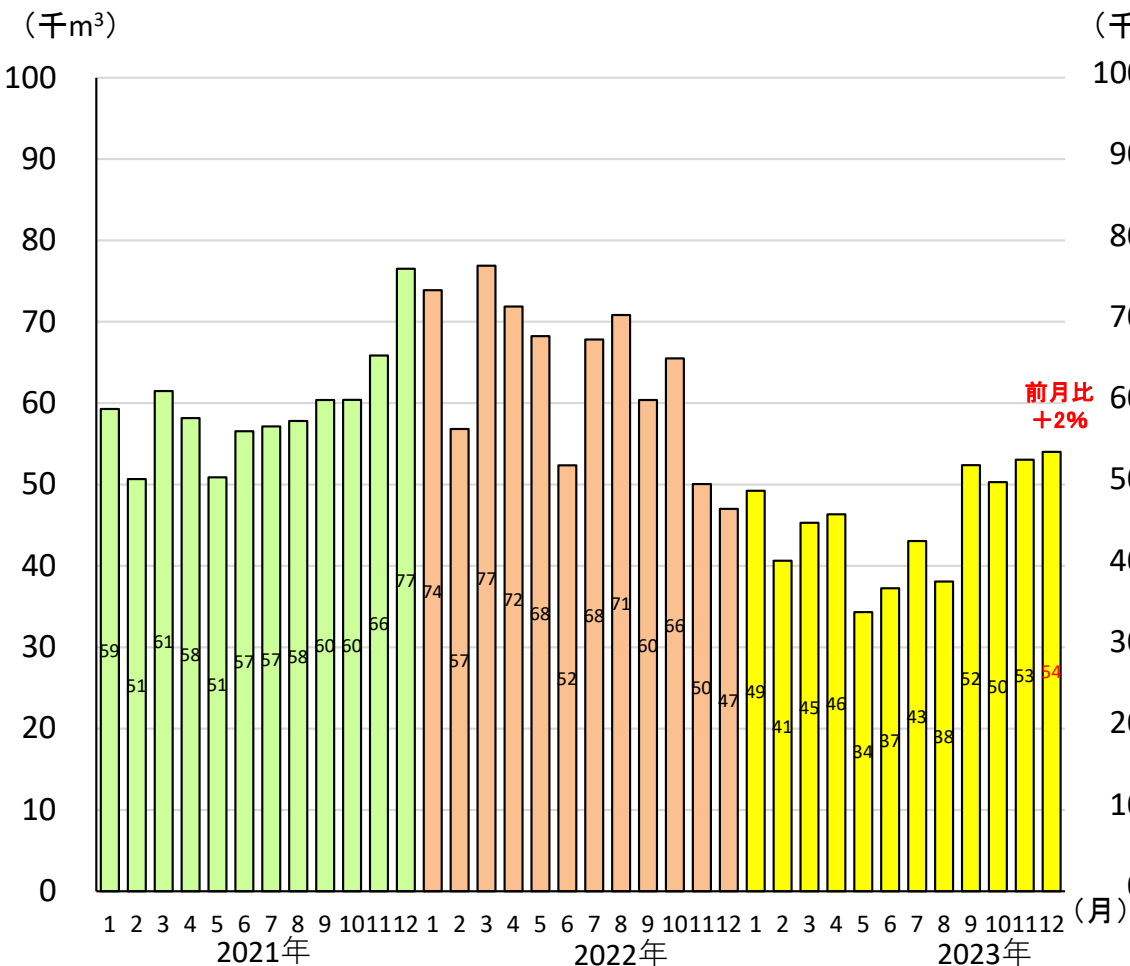


注:輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

合板の輸入平均単価

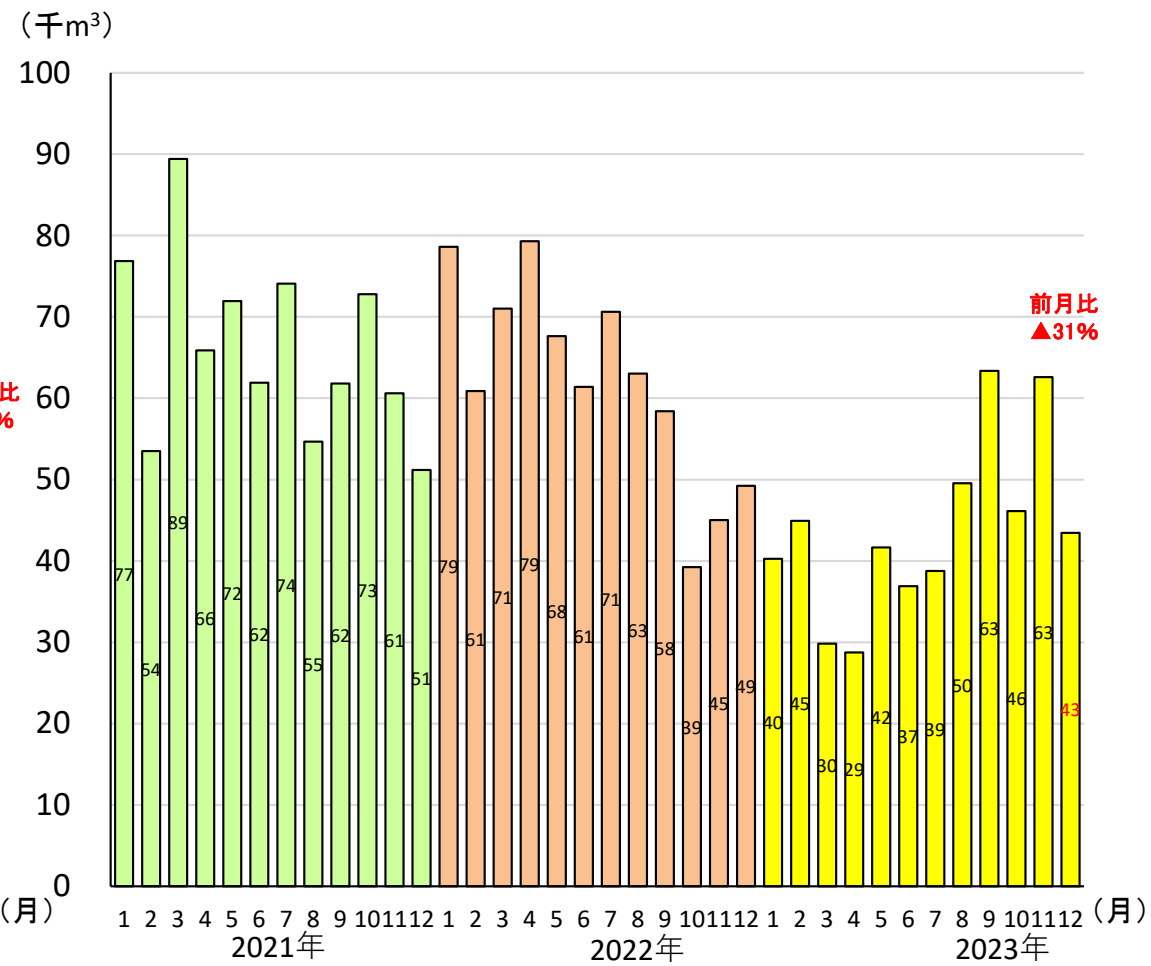
8. 東南アジアからの合板の月別輸入量

- 2023年12月のインドネシアからの合板輸入量は、前月比+2%増の5.4万m³(前年同月比+15%増)。
- 同月のマレーシアからの合板輸入量は、前月比▲31%減の4.3万m³(前年同月比▲12%減)。



資料:財務省「貿易統計」

インドネシアからの合板の輸入量

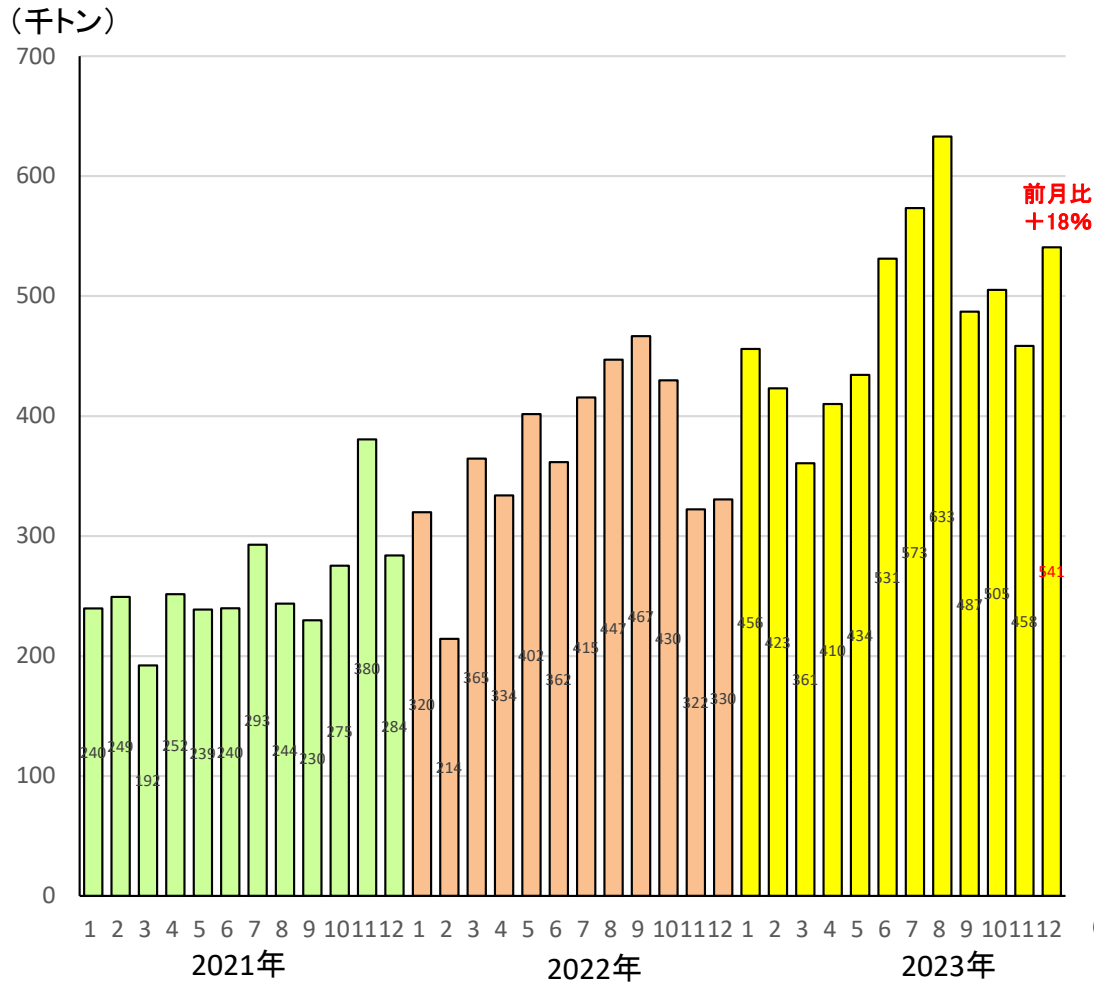


資料:財務省「貿易統計」

マレーシアからの合板の輸入量

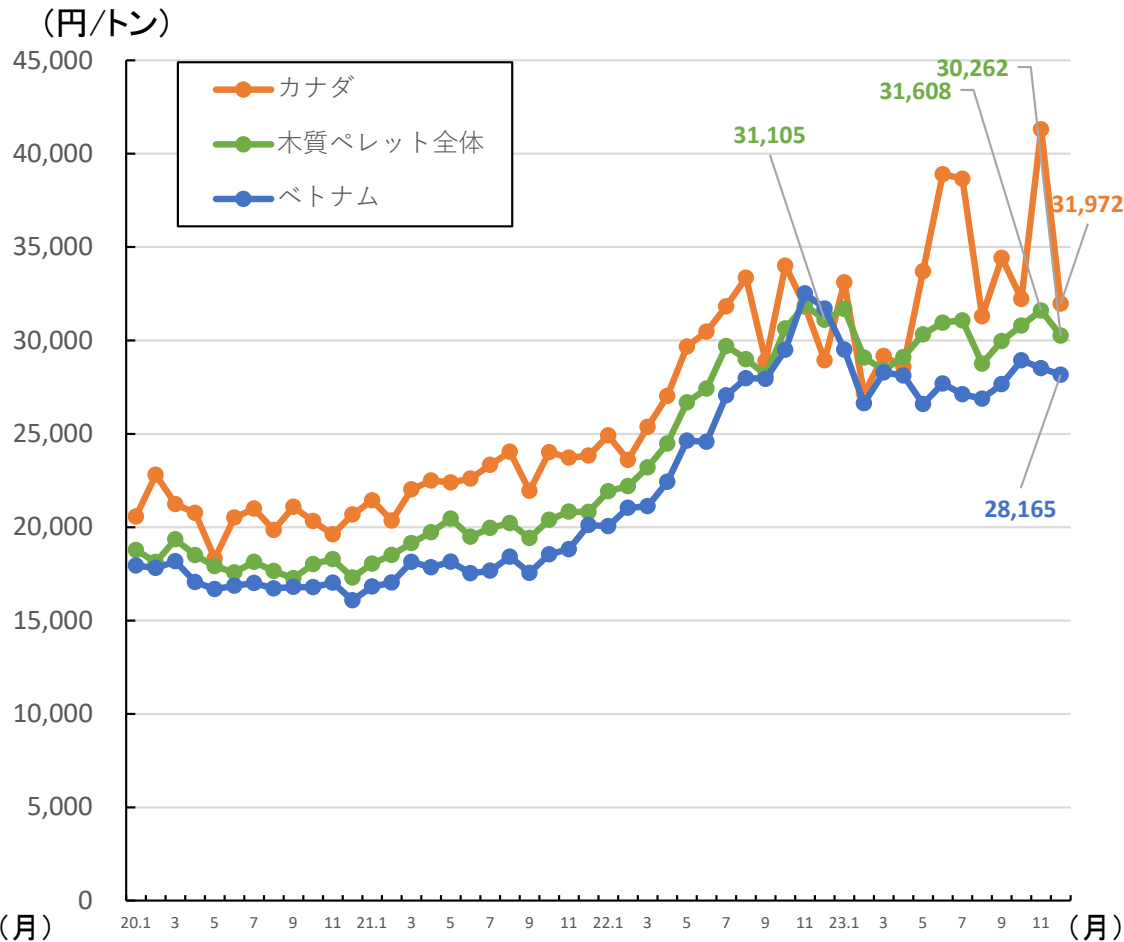
9. 木質ペレットの月別輸入量と価格

- 2023年12月の木質ペレット輸入量は、前月比+18%増の54.1万トン(前年同月比+64%増)。
- 同月の木質ペレット輸入平均単価は、前月比▲4%減の30,262円/トン(前年同月比▲3%減)。



資料:財務省「貿易統計」

木質ペレットの輸入量

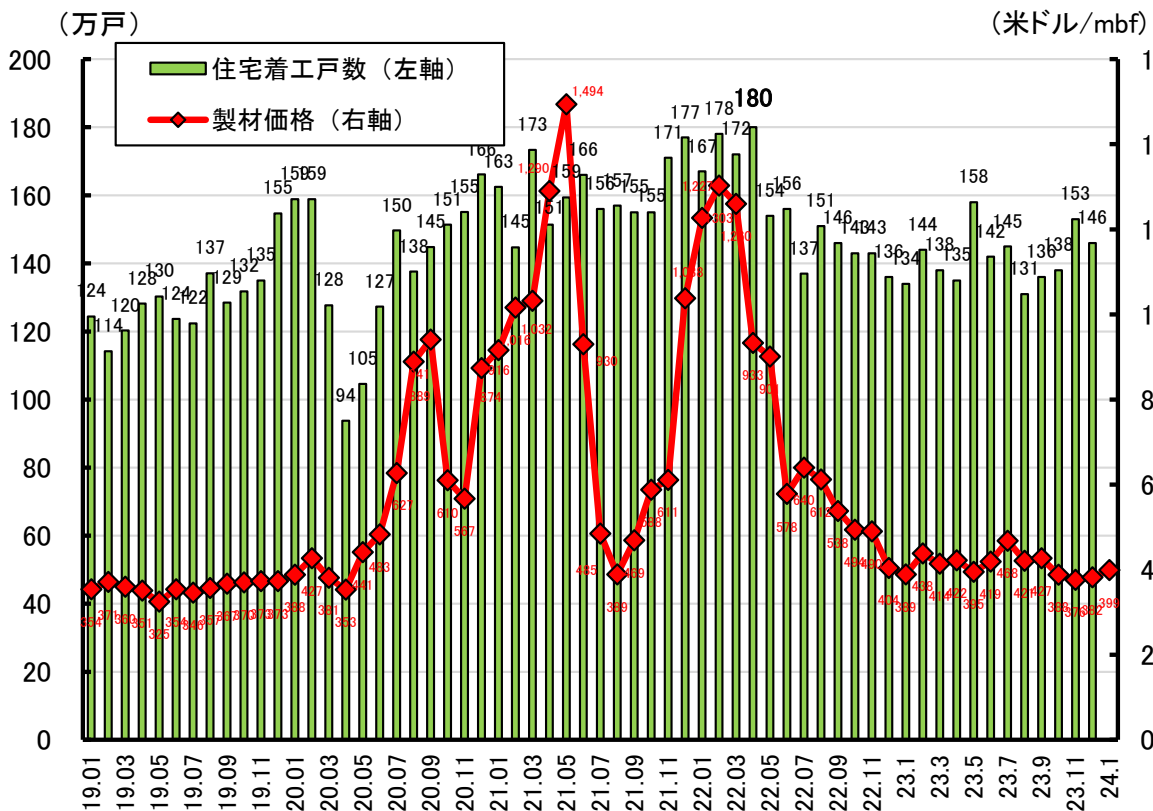


注:輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

木質ペレットの輸入平均単価

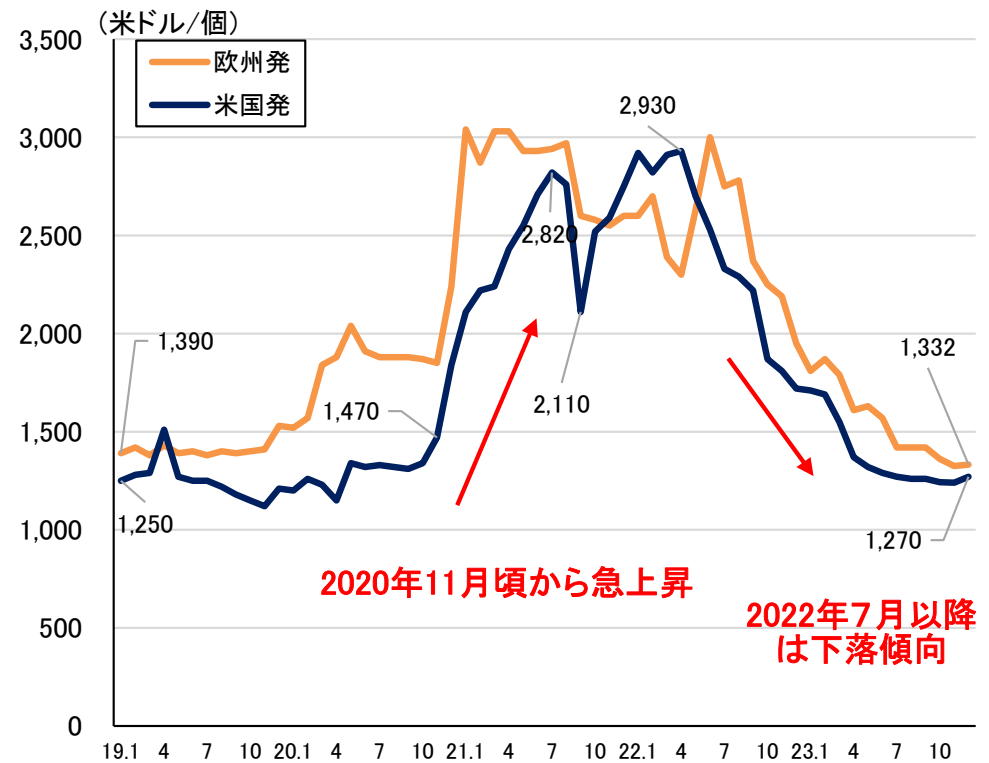
(参考1) 米国における木材価格の動向等

- 米国の住宅着工戸数(戸建て計)は、新型コロナウイルス感染症の影響により2020年4月に急落。その後、コロナ禍による在宅需要増加と住宅ローン金利低下により、2020年5月から増加傾向が続き、2022年4月には約180万戸(年率換算)を記録。2022年5月から住宅ローン金利の急騰により下落傾向となっており、2023年12月は前月比6%減の約146万戸となった。
- 北米の木材価格は、2020年夏から急上昇。同秋に一旦下がったものの同冬から再び急上昇し、2021年5月には1,494ドル/mbfを記録。以後急落したが、同年9月以降再上昇し、2022年2月には1,303ドル/mbfを記録。その後再度下落し、2024年1月には399ドル/mbf(前月比+4%増)となった。
- 世界的なコンテナ不足により、海上輸送運賃が急上昇。日本向けコンテナ運賃は、2020年11月頃から急上昇し、その後は欧州発、米国発ともに高値を維持していたが、2022年7月以降は下落傾向が続き、2019年頃の水準に近づく。



資料：(住宅着工戸数)米国商務省「住宅着工統計」(季節調整済み、年率換算、戸建て計)
(製材価格)Random Lengths「Framing Lumber Composite Price」(月末価格、2022年6月以降は月中価格)

米国における住宅着工戸数と製材価格の推移

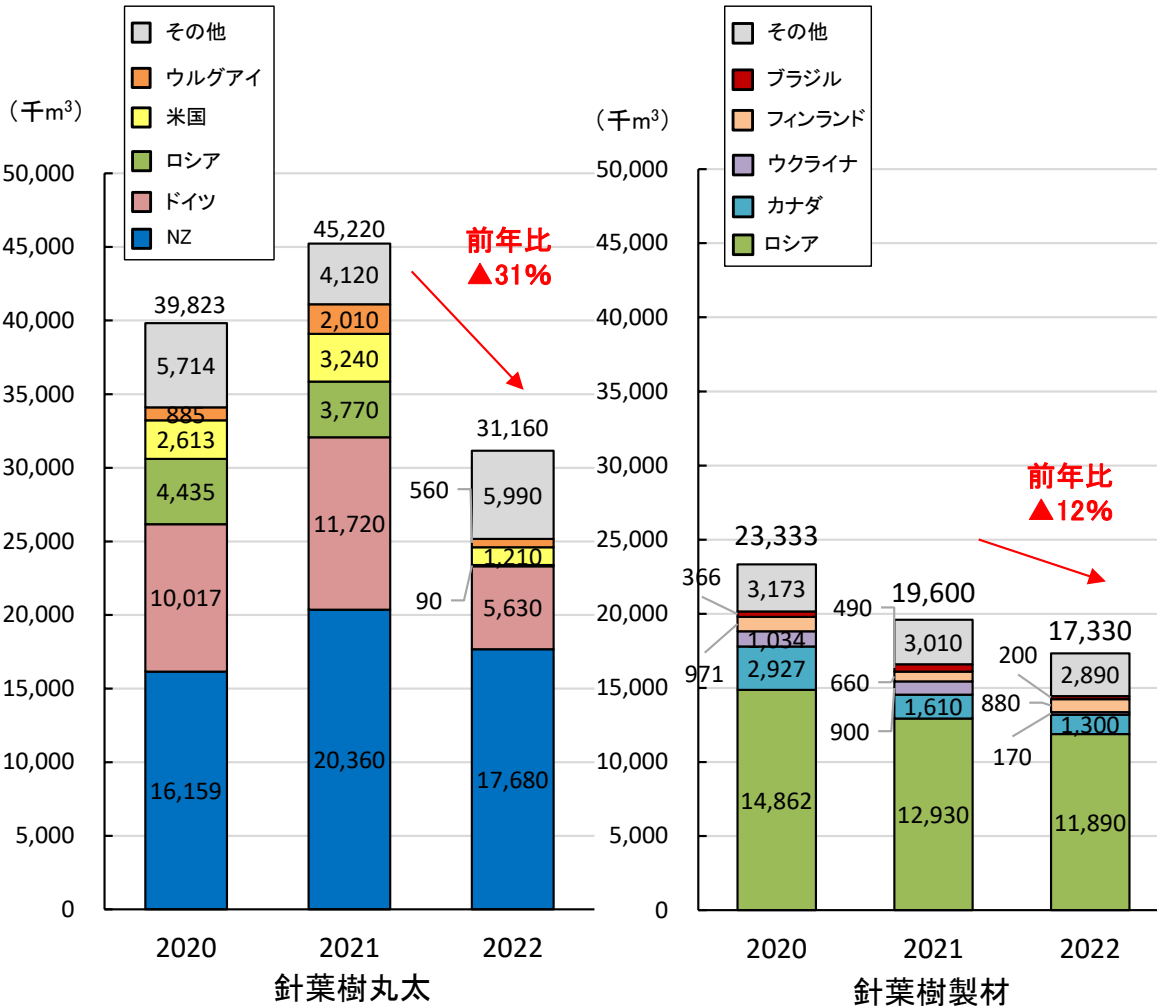


(注) 40ftコンテナ。「米国発」はLos Angeles発横浜着、「欧州発」はRotterdam発横浜着。
(出典) Drewry「Container Freight Rate Insight」
資料：日本海事センター「主要航路コンテナ運賃動向」

日本向けコンテナ運賃の推移

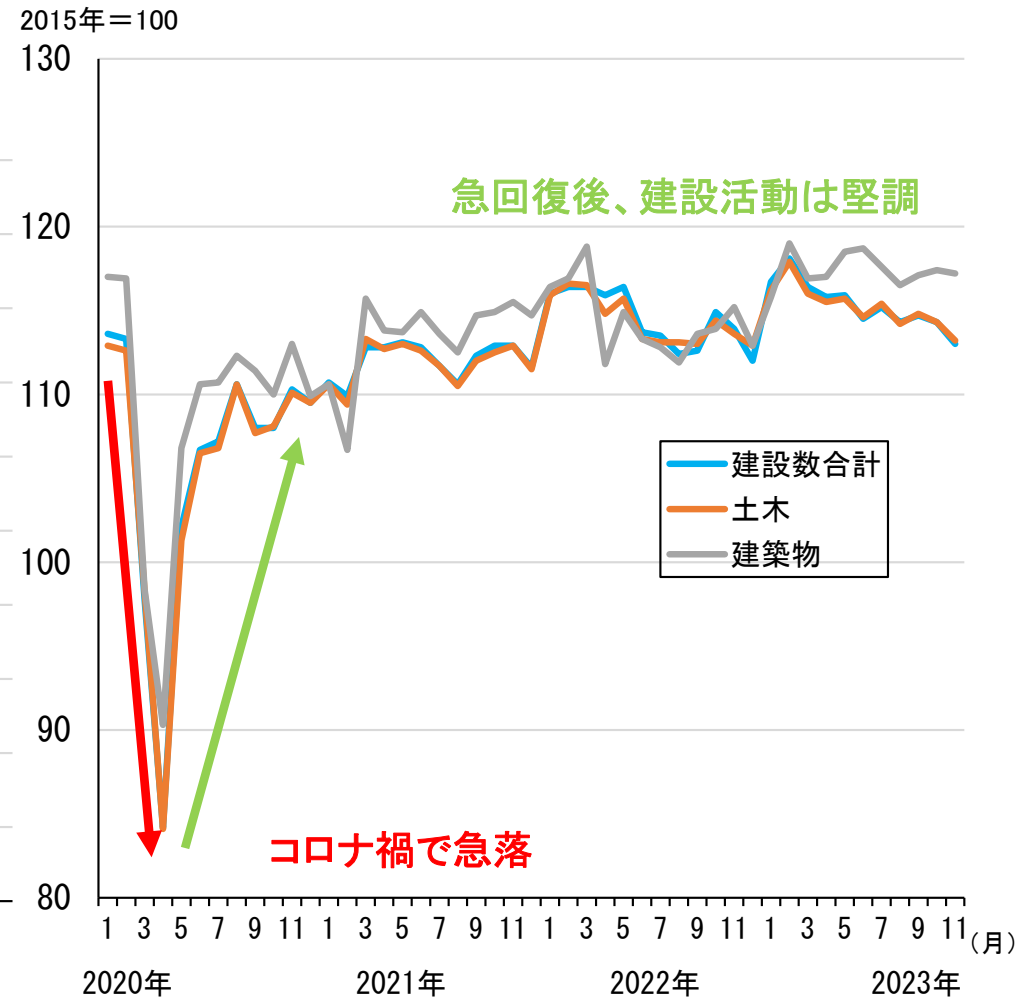
(参考2) 欧州・中国における木材需要の動向

- 2022年の中国における針葉樹丸太輸入量は、前年比▲31%減の3,116万m³。針葉樹製材輸入量は、前年比▲12%減の1,733万m³。輸入量減少の主な要因として、産地側の事情とともに、中国当局による新型コロナウイルス感染防止のためのロックダウン(都市封鎖)に伴う総需要量の後退が影響。
- EUでは、コロナ禍により、一昨年春に建設活動が急激に低下したが、同年夏以降は回復して、以後、堅調に推移。



資料: ITTO (Tropical Timber Market Report, Vol.26 (3) (5), Vol 27 (3) (4))

中国の木材輸入量 (2020年～2022年)

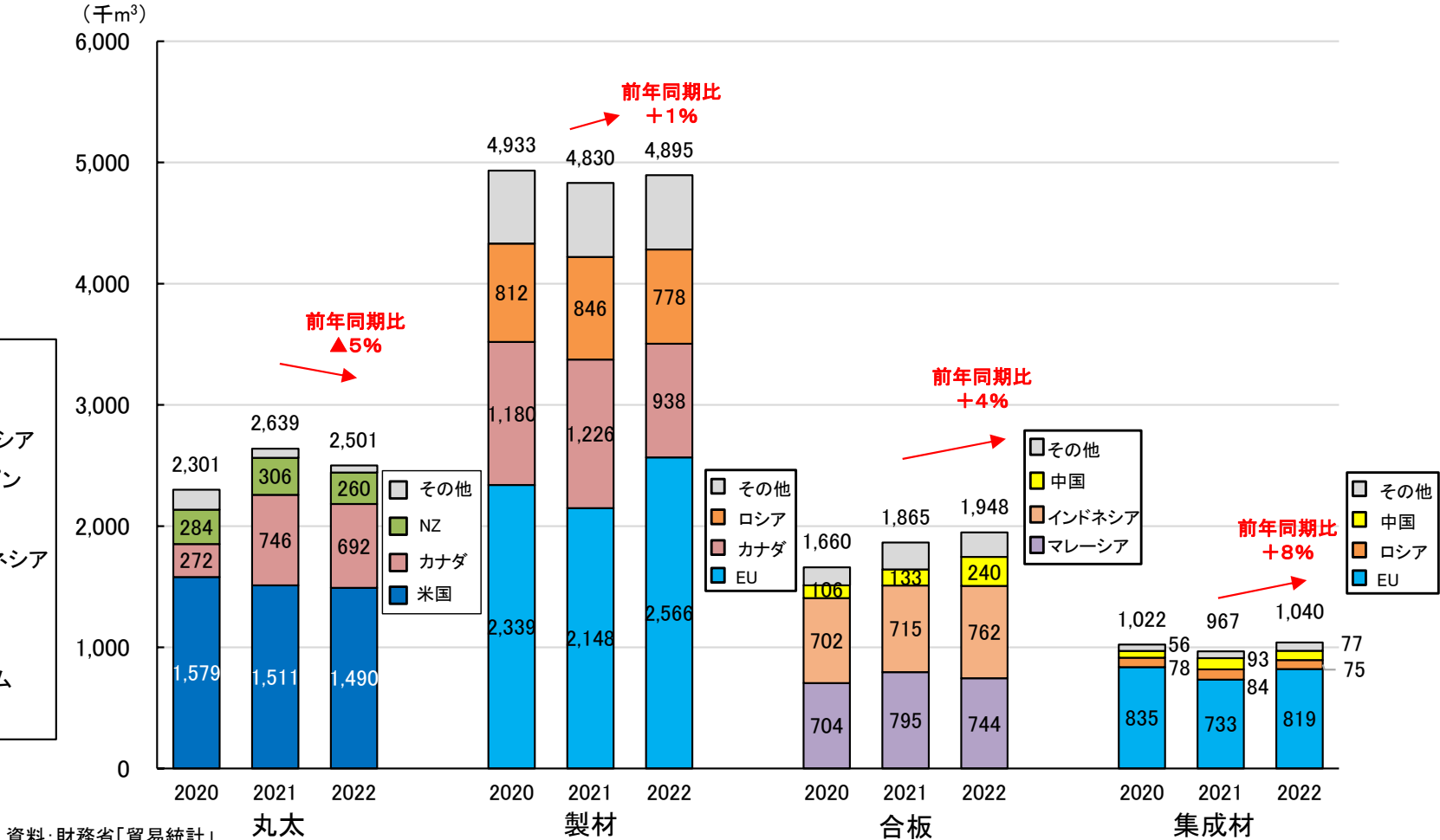
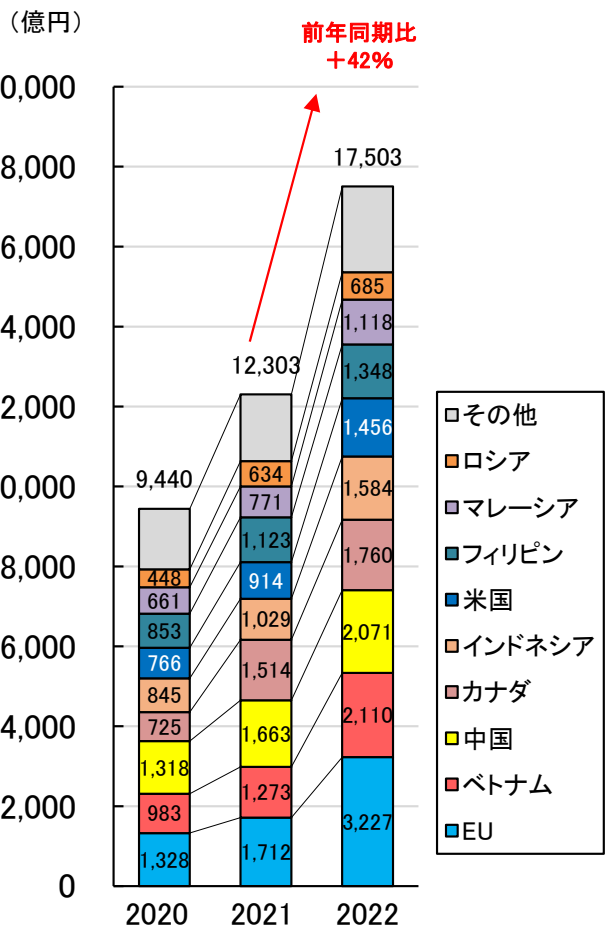


資料: Eurostat (Production in construction - monthly data)

EUにおける建設活動水準 (2015年比)

(参考3) 2022年の木材輸入実績

- 2022年の木材輸入額は、前年比+42%増の1兆7,503億円。
- 品目別の輸入量を見ると、丸太が前年比▲5%減、製材が同+1%増、合板が同+4%増、集成材が同+8%増。
- なお、2020年と比較すると、2022年の木材輸入額は+85%増。品目別輸入量では、丸太が+9%増、製材が▲1%減、合板が+17%増、集成材が+2%増。



木材輸入額の推移 (2020~2022年における1~12月累計)

品目別木材輸入量の推移 (2020~2022年における1~12月累計)